

2. FISIMの輸出入の推計

- (1) FISIMの輸出は、我が国「居住者として」の金融仲介機関のサービスで、調達側と運用側の取引相手が「非居住者」(海外)の場合に、このサービスはFISIMの輸出になる。
- (2) FISIMの輸入は、非居住者(海外)の金融仲介機関が行うサービスで、調達側と運用側の取引相手が「居住者」(我が国)の場合に、このサービスはFISIMの輸入となる。
- (3) 国内においては運用利子率と調達利子率は残高と利子額のデータから計算するが、輸出入の場合、海外に関係する運用利子率と調達利子率については、利子側にも残高側にも各種通貨による額が含まれている。さらに利子と残高との関係には貸出期間の違いもあり 残高と利子額から実態に即した利子率を直接に求めることはできない。
- (4) このため、ここでの推計では、都銀の国際業務利子率が海外との取引を包括的に反映している利子率とみなして、利子率を直接に把握している。居住者の預金支払利子率、預金受取利子率、貸出支払い利子率、貸出受取利子率を把握している。この利子率と国際収支表の受払利子とからFISIMの輸出入額を推計している。
- (5) なお、ここでは輸出入に関する適当な参照利子率をあてることができなかったので、単純平均により輸出、輸入の参照利子率を求めて計算している。
- (6) 以上の推計方法をとったが、一部の年次に関しては調達と運用の関係が逆転したので、通貨別のウェイトをBISの統計から東京での扱い通貨量構成比を求めて残高を分割して計算している。

FISIM輸出入

単位:百万円

		1994年度	1995年度	1996年度	1997年度	1998年度	1999年度	2000年度	2001年度	2002年度	2003年度
(1) 利子額	受取・預金	2,724,700	2,540,800	1,090,900	1,140,600	1,028,800	671,800	648,000	550,600	338,400	201,200
	受取・貸出	6,963,800	7,149,200	2,751,800	2,804,800	2,876,500	2,202,800	2,143,900	1,814,800	1,258,100	1,181,500
	支払・預金	3,129,900	2,908,300	1,715,100	1,751,200	1,333,900	708,800	734,200	454,800	334,400	181,300
	支払・貸出	6,748,500	6,931,000	2,112,500	2,242,400	2,204,200	1,363,500	1,405,800	1,336,100	793,600	654,200
(2) 輸出	運用利回り	8.0592%	9.6405%	9.0484%	7.3119%	7.3922%	8.1377%	4.1600%	3.5700%	3.3300%	3.0200%
	調達利回り	4.1600%	4.3500%	3.8700%	4.0600%	3.9100%	3.3600%	2.1200%	1.5900%	1.7500%	1.2200%
	参照利子率	6.1096%	6.9953%	6.4592%	6.1132%	5.6511%	5.7489%	3.1400%	2.5800%	2.5400%	2.1200%
	運用利回り	7.2390%	8.4733%	8.5918%	6.1132%	6.7204%	7.3601%	7.1300%	4.2000%	2.4700%	1.6700%
(3) 輸入	調達利回り	5.0100%	4.7300%	4.0800%	3.6600%	4.5200%	4.2800%	6.0900%	3.0200%	2.1000%	1.4100%
	参照利子率	6.1245%	6.6017%	6.3359%	4.8866%	5.6202%	5.8201%	6.6100%	3.6100%	2.2850%	1.5400%
(4) 残高(推計)		1994年度	1995年度	1996年度	1997年度	1998年度	1999年度	2000年度	2001年度	2002年度	2003年度
輸出		161,646,299	141,015,143	74,729,853	81,492,321	73,027,820	48,164,202	86,168,133	79,438,507	56,889,352	53,983,172
	借り手(貸出)	86,408,319	74,157,672	30,412,023	38,359,316	38,912,731	27,068,964	51,536,058	50,834,734	37,780,781	39,122,517
	貸し手(預金)	75,237,981	66,857,471	44,317,829	43,133,005	34,115,090	21,095,238	34,632,075	28,603,774	19,108,571	14,860,656
輸入		147,609,359	135,514,366	51,325,268	67,845,216	55,559,658	34,221,715	30,357,084	50,043,693	48,243,840	53,443,156
	借り手(貸出)	93,224,129	81,797,664	24,587,522	36,681,282	32,798,596	18,525,453	19,716,690	31,811,905	32,129,555	39,173,653
	貸し手(預金)	54,385,230	53,716,702	26,737,745	31,163,934	22,761,062	15,696,262	10,640,394	18,231,788	16,114,286	14,269,504
(5) FISIM(BOP利子額と国際業務利子率)		1994年度	1995年度	1996年度	1997年度	1998年度	1999年度	2000年度	2001年度	2002年度	2003年度
輸出FISIM		3,151,438	3,730,231	1,934,903	1,345,425	1,271,481	1,150,578	878,915	786,441	449,426	485,849
	借り手(貸出)	1,684,607	1,961,671	787,427	459,818	677,506	646,641	525,668	503,264	298,468	352,103
	貸し手(預金)	1,466,831	1,768,561	1,147,476	885,607	593,975	503,937	353,247	283,177	150,958	133,746
輸入FISIM		1,645,110	2,536,387	1,157,835	832,189	611,270	527,039	157,857	295,258	89,251	69,476
	借り手(貸出)	1,038,986	1,530,985	554,665	449,933	360,852	285,305	102,527	187,690	59,440	50,926
	貸し手(預金)	606,125	1,005,401	603,171	382,257	250,418	241,734	55,330	107,568	29,811	18,550
(6) FISIM(推計・海外資産×国際業務利子率)		1994年度	1995年度	1996年度	1997年度	1998年度	1999年度	2000年度	2001年度	2002年度	2003年度
輸出FISIM		1,382,707	1,910,802	1,997,734	1,285,643	1,231,225	1,311,479	505,116	514,852	408,955	417,474
	借り手(貸出)	1,011,880	1,377,441	1,372,484	918,696	968,419	1,110,441	438,318	437,730	345,035	350,199
	貸し手(預金)	370,826	533,360	625,250	366,947	262,806	201,039	66,798	77,122	63,920	67,274
輸入FISIM		894,623	1,362,999	1,348,887	707,303	572,680	701,895	1,027,209	1,032,942	81,381	51,580
	借り手(貸出)	634,854	937,912	927,761	508,797	429,122	512,226	744,514	824,562	67,844	44,774
	貸し手(預金)	259,769	425,088	421,125	198,507	143,559	189,668	282,695	208,380	13,537	6,806
(7) 差(新-旧)		1994年度	1995年度	1996年度	1997年度	1998年度	1999年度	2000年度	2001年度	2002年度	2003年度
輸出FISIM		1,768,731	1,819,430	-62,831	59,782	40,256	-160,901	373,799	271,589	40,471	68,375
	借り手(貸出)	672,726	584,230	-585,057	-458,878	-290,913	-463,799	87,350	65,534	-46,567	1,903
	貸し手(預金)	1,096,005	1,235,200	522,226	518,660	331,169	302,898	286,449	206,055	87,038	66,472
輸入FISIM		750,487	1,173,387	-191,051	124,886	38,590	-174,856	-869,353	-737,684	7,870	17,896
	借り手(貸出)	404,132	593,074	-373,097	-58,864	-68,270	-226,921	-641,987	-636,872	-8,404	6,152
	貸し手(預金)	346,355	580,313	182,046	183,750	106,860	52,065	-227,365	-100,812	16,274	11,745

国際収支統計

3. FISIMの配分

(1) 配分の概要

FISIM

の配分はまず産出額国内消費額を求めて、これを各制度部門に配分することを通じて中間消費と最終消費に配分する。配分は、資金の貸し手側、借り手側別に配分する。それぞれの利子率と参照利子率との率差に残高を乗じて求めた「配分用FISIM」の構成比により配分することを原則とする。ただし部門によっては「配分用FISIM」がマイナスとなるような不都合が生ずる場合は、次に「利子額」更に不都合やデータの制約があれば「残高」、更にはより詳細な分野への配分にあたっては、「産出額」等が考えられる。なお、貸し手側FISIMの産業分割にあたっては「要素所得」の構成比で配分している。 処理の概要は図表3-3-5参照。

(2) 国内消費額の把握。

産出額に輸入額を加え輸出額を控除することによって国内消費額を求める。配分は資金の貸し手側、借り手側別に配分することになるので、国内消費額も資金の貸し手側、借り手側別に把握される。

(3)国内消費額を最終的には(5)中間消費と(6)最終消費に配分するにあたり、所得支出勘定等の制度部門単位その他勘定との接合をはかるため、各種資料を用いて各制度部門別に組み替える。このとき家計は「消費者家計」と「家計企業」に分けて推計する。各制度部門への配分にあたっては、資金の貸し手側、借り手側別に「配分用FISIM」の構成比で配分する。

(4) 各制度部門消費額のFISIMを産業にへの配分。 産業間の配分については図表3-3-6参照

⑧「金融」は金融業へ、⑩一般政府、⑫消費者家計、⑭対家計民間非営利はそれぞれ単独の分類に対応する。 ⑨非金融法人と⑬内家計企業は 産業間配分を試算している。

(i) ⑨非金融法人と⑬内家計企業の資金の借り手側のFISIM配分は、日銀の金融統計月報の貸出残高の構成比をもとに分割し、配分した。金融機関、⑨非金融法人、⑬内家計企業分を(5)中間消費に、⑩一般政府、⑫内消費者家計、⑭対家計民間非営利分を(6)最終消費としている。

(ii) ⑨非金融法人と⑬内家計企業の資金の貸し手側のFISIM配分は、産業別の預金残高を把握できるデータが無かったため、別の指標を検討した。適当なものがみつからないが、ここでは要素所得の構成比を使っている。 余剰が無ければ預金をしないだろうと考えたが、当座預金等の存在もあったので、ここでは上述のようになった。